

各 位

平成 15 年 8 月 11 日

会 社 名 澁 谷 工 業 株 式 会 社
代表者名 取締役社長 澁 谷 弘 利
(コード番号 6340 東証、名証 1 部)
問合せ先 取締役 吉 道 義 明
(TEL(076)262-1201)

平成15年6月期(通期)業績予想との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、今年2月20日公表した平成15年6月期(平成14年7月1日～平成15年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 15年6月期通期業績予想数値の修正(平成14年7月1日 ～ 平成15年6月30日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成15年2月20日 発表)	38,400	1,350	210
今回修正予想(B)	38,581	883	97
増 減 額(B-A)	181	△ 466	△ 112
増 減 率	0.5	△34.5	△53.6
前期(平成14年6月期)実績	35,340	1,145	△ 376

2. 15年6月期連結通期業績予想数値(平成14年7月1日 ～ 平成15年6月30日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成15年2月20日 発表)	40,000	1,530	160
今 回 予 想(B)	40,083	1,268	75
増 減 額(B-A)	83	△ 261	△ 84
増 減 率	0.2	△17.1	△53.0
前期(平成14年6月期)実績	36,685	1,342	△ 444

3. 理 由

(1) 平成15年6月期通期業績予想について

売上高はデフレ不況のなかで計画を達成しましたが、利益については次の状況を反映して減額となりました。医家向け製薬設備(パッケージングプラント事業の一部)において過去に例のないハイレベルの機能・性能のプラントを受注し、その対応のためのコストが受注時の予想を遙かに上回る事となったこと、およびメカトロシステム事業において競争激化からの受注単価ダウンが利益減額に大きく影響を及ぼしたことから、経常利益は883百万円と2月の予想に比べ34.5%減少となりました。
また当期純利益においては、投資有価証券評価損が134百万円と予想より縮小したものの、経常利益の落込み幅が大きく、97百万円と2月の予想に比べ53.6%の減少となりました。

(2) 平成15年6月期通期連結業績予想について

連結の業績につきましては、売上高および利益面とも単体の業績と同じ理由によるものであります。なお、投資有価証券評価損267百万円を特別損失として計上しております。

以 上